平成 23 年度に博士前期課程に入学するみなさんへ

大学院副専攻

「探究力・活用力養成型教師教育プログラム」

が開設されます

この副専攻は“将来先生になりたい”と

考えている方が対象です

この副専攻は、履修者が二年間、附属学校園でのフィールド・インターンシップを行うことが大きな特徴です。本学附属学校園のベテランの教員が、研究協力者として参加しますので、教科教育法や児童・生徒の指導法全般について、実地に即して様々な学ぶことのできる機会を提供します。

この副専攻で学ぶことにより、専門知識に根ざしながら児童・生徒の実態に即した知識・技能の「探究力」や「活用力」を育成する方法を習得することができます。

将来教職に就きたいと考えている方、教科教育の方法論を深く研究しようと思っ
ている方は、ぜひこの副専攻の履修をお考えください。

大学院副専攻科目群の履修
(5科目)

附属校園でのフィールド
インターンシップ

* この副専攻で学ぶ方は、お茶の水女子大学附属学校園で非常勤講師を勤めながら研究にあたり
ます。幼稚園、小学校、中学校と高等学校のすべての教科が対象となります。

* 平成 23 年度に博士前期課程に入学し、教員免許状を取得済みの大学院生が対象です。

ガイダンスを以下の日時場所で行います

4月7日(木) 16:30-17:30

共通講義棟 1号館 302教室

受講希望者は必ず出席してください。出席できない
場合は右記の加藤まで必ずご連絡ください。

* 詳しくは下記のサイトをご覧ください *

お茶の水女子大学 学校教育研究部ホームページ
<http://www.cf.ocha.ac.jp/sesd/index.html>

問合せは 加藤 美帆まで kato.miho@ocha.ac.jp

人間文化研究科棟 304室 03-5978-5828